

スキーの歌 ～山は白銀（しろがね）～ (Ski) (レクダンス) 9829

音楽 4/4 拍子、 原曲： YouTube（スキーの歌）など

1 回の踊り 16 小節、 全曲で 3 踊れる、

隊形 シングル（カップル又は 2 人組）、（ミクサー）、M↑、W↓、

ステップ フォワード・アンド・バック、 スタンプ ウォーク、 ツー・ステップ、
ウィーブ・ザ・リング(手を使わないグランド・チェイン)

シークエンス 前奏・A・B・間奏・A・B・間奏・A・B・エンディング、

踊り方

小 節 前奏： フォワード・アンド・バック、スタンプ

1-2 シングル・サークル円内向き、全員両手をV-Pの隊形でつないで待つ（1~8）、

3-4 左足から円内へ連手を上げながら前進（9~12）、連手を下げながら後退（13~16）、

5 連手を離し、スタンプを4回しながらLODを向く（17~20）、

パート A

助走・前進・滑走： ウォーク、 ツー・ステップ、ステップ

1-2 左足からLODへ4歩前進（1~4）、ツー・ステップで斜め円内に進む

4歩目の足は後ろに伸ばしてポーズ（5~8）（♪山は白銀）、

3-4 左足から同様に繰り返し斜め円外に進む（9~16）（♪朝日を浴びて）、

5-6 ツー・ステップで斜め円内に進む（1~4）同様に円外に繰り返す（5~8）（♪すべるスキーの）

7 左足からステップ右足後ろに伸ばしてポーズで斜め円内に進む（9~10）

同様に斜め円外に進む（11~12）

8 同様に繰り返す。（13~16）（♪風切る速さ）

最後に女子が逆LODを向いてパートナーと向き合う。

パート B

スキーポール（ポール旋回）： ウィーブ・ザ・リング(手を使わないグランド・チェイン)

1~2 男性LOD、女子逆LODへパートナーから右足から縫うように右肩すれ違いから

ジグザグにツー・ステップで通り抜ける、

4歩目の足は後ろに伸ばしてポーズ（1~4）、

二人目の人と同様に左肩すれ違いで通り抜ける（5~8）♪飛ぶは粉雪か舞い立つ霧か

3-8 同様に3人目~8人目と繰り返す。（9~32）（♪お お お この身もかけるよ かける）

9人目の人を男性の右側にして全員円内を向く。

間奏

1~5 前奏と同じであるが、フォワード・アンド・バックを2回行う。

エンディング

1~5 間奏と同じであるが、スタンプの時は円内向きで最後に連手を上にあげてポーズ

留意点： ① 両足にスキーボード、両手にストックを持って雪山を滑る光景を念頭において踊る。

② 両手脇でストックを前から後ろへ押し下げる。浮いた足は後ろに伸ばす。

③ スタンプ4回行うのはスキーボードに付いた雪を落として滑る動作。

文部省唱歌、作詞：時雨音羽 作曲：平井康三郎 1942年（昭和17年）
